

# 富山・ミャンマー 伝統医薬品・プライマリーヘルスケア シンポジウム 2016

50年ぶりの民主的な政権交代が実現し、アジア最後のフロンティアとして急速な経済発展で注目を集めるミャンマー。富山のくすりを介してミャンマーのプライマリーヘルスケア向上をはかるこのシンポジウムでは、保健医療と伝統医薬品、および製薬業界の企業進出・マッチングなど、「富山・ミャンマーのくすりの現状と将来」を考えます。ぜひ、お気軽にご参加ください

日時

2016年7月4日(月)  
13:30~18:10

会場

パレブラン高志会館  
2F 嘉月  
富山市千歳町1丁目3-1

主催／富山大学 和漢医薬学総合研究所  
後援／富山県・JICA北陸・一般社団法人富山県製薬連合会

## プログラム

13:30-13:35	開会の言葉 門脇 真(富山大学和漢医薬学総合研究所長)
13:35-14:00	来賓挨拶
14:00-14:10	基調報告：紺野 勝弘 富山大学和漢医薬学総合研究所 教授 JICA草の根技術協力事業「ミャンマーにおける伝統医薬品の品質改善を通じたプライマリーヘルスケア向上事業」
<b>セッション1</b>	<b>富山・ミャンマーの保健医療の現在と未来</b> 座長：坂西 義史(富山県厚生部くすり政策課長)
14:10-14:40	高月 香菜子(医薬品医療機器総合機構国際協力室 主任専門員) 「PMDAにおける国際戦略とアジアトレーニングセンターについて」
14:40-15:20	トゥーン・リン・アウン Dr. Htoon Lynn Aung (ミャンマー保健・スポーツ省食品医薬品局(FDA)次長) 「ミャンマーにおけるプライマリーヘルスケアとFDAの役割」
15:20-15:35	休憩
<b>セッション2</b>	<b>富山・ミャンマーの伝統医薬品の現在と未来</b> 座長：森田 洋行(富山大学和漢医薬学総合研究所 教授)
15:35-16:05	萩原 彰人(株式会社富士薬品 取締役 執行委員 生産事業本部長) 「富士薬品グループの取り組み」
16:05-16:45	イ・イ・ミン Dr. Yi Yi Myint (ミャンマー保健・スポーツ省伝統医療局長) 「ミャンマーの伝統医療」
16:45-17:15	小松 かつ子(富山大学和漢医薬学総合研究所 教授) 「世界の伝統医学と薬物 - 伝播と適応」
17:15-17:30	休憩
<b>特別講演</b>	座長：紺野 勝弘(富山大学和漢医薬学総合研究所 教授)
17:30-18:10	高谷 芳明(名城大学薬学部 准教授) 「ミャンマースピリットに魅せられて - ミャンマーでの天然物化学研究支援」
18:10	閉会の言葉 紺野 勝弘 教授



連絡先

富山大学和漢医薬学総合研究所 和漢薬製剤開発分野 紺野 勝弘 TEL:076-434-7605  
担当 / 室井 真奈(火・木・金) TEL:076-434-7617 FAX:076-434-5055 E-mail:mmuroi@inm.u-toyama.ac.jp

リサイクル適正 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

# 「富山・ミャンマー伝統医薬品・プライマリーヘルスケアシンポジウム2016」 及び「懇親会」のお知らせ

## 【富山・ミャンマー伝統医薬品・プライマリーヘルスケアシンポジウム2016】

日 時 / 平成 28 年 7 月 4 日(月) 13:30～18:10

場 所 / パレブラン高志会館 2 階 嘉月

主催：富山大学和漢医薬学総合研究所

後援：富山県、JICA 北陸、一般社団法人富山県薬業連合会

## 【懇親会】

日 時 / 平成 28 年 7 月 4 日(月) 18:30～20:30

場 所 / パレブラン高志会館 2 階 麗花の間

参加料 / 4,000 円(学生 2,000 円)

富山大学和漢医薬学総合研究所  
和漢薬製剤開発分野宛て

FAX:076-434-5055

## 参加申込書

所属				
TEL		FAX		
氏名(必須)	役職	E-mail アドレス(必須)	懇親会	
			参加	不参加
			参加	不参加
			参加	不参加
			参加	不参加
			参加	不参加

尚、準備の都合上、ご出欠の有無を**6月27日(月)**までにお知らせください。  
是非ご参加をお待ちしております。

<連絡先> 富山大学和漢医薬学総合研究所 和漢薬製剤開発分野

紺野 勝弘 / TEL:076-434-7605 E-mail:kkgon@inm.u-toyama.ac.jp

室井 真奈 / TEL:076-434-7617 E-mail:mmuroi@inm.u-toyama.ac.jp (火・木・金曜日)